

PET-CT検査とは？

～ 優れた画像診断 ～

一度の検査で全身の情報を

PET検査では一度の撮影で、ほぼ全身を検査できます。

安静が必要ですが苦痛の無い検査

薬剤を注射して役1時間程度安静にした後に、30分ほど横になってPET装置で検査を行います。

転移や再発の診断に有用

全身を一度に検査しますので、転移や再発の検出に有用です。

がん細胞は活発に増殖しているため多くの栄養(ブドウ糖)を必要とします。この性質を利用してがんを見つけ出します。



絶食

検査の5時間前から絶食してください。ただし糖分を含まない飲み物(水、茶)は飲んでも構いません。

FDGの注射

FDG(フルオロデオキシグルコース)を注射します。

安静

薬剤が全身にいきわたるまで、約1時間安静にします。

撮影

排尿後、PET-CTカメラの下で約30分横になって撮影します。

診断

専門の医師がPET-CT画像を読影し総合的に診断いたします。



正常例

脳、咽頭口蓋、心臓、肝臓、腎臓、尿管、膀胱などへは、正常であってもFDGの集積が認められます。

Q PET検査はどのくらい時間が必要なのでしょう？

A FDGを注射してから撮影終了まで、**3時間**程度です。

Q 検査費用はどのくらいかかるのでしょうか？

A PET検査は、**143,000円**(税込み)となります。

Q 検査できる日・時間はいつでしょうか？

A **月・火・金曜日**、午前10時からとなります。

Q 全ての種類の悪性腫瘍が分かるのでしょうか？

A ごく初期の悪性腫瘍や種類によっては**検出できないこともあります。**

【以下の方は検査をお受けできません】

- ・妊娠中、または妊娠の可能性のある方
- ・30分以上同じ姿勢を保つのが困難な方
- ・閉所恐怖症の方
- ・糖尿病の方
- ・透析中の方
- ・1週間以内にバリウム検査をされた方

【以下の方は注意事項があります】

- ・授乳中の方(検査後12時間は授乳を控えてください)
- ・乳幼児がいる方(検査後2時間は抱っこ・おんぶは控えてください)
- ・薬のアレルギー反応を起こした事のある方
- ・ペースメーカー・除細動器を使用中の方
(ペースメーカー手帳はご持参いただき、当日受付にご提出ください。検査後ご返却致します。)

